

オールトランスレチノール脱水素酵素 (NAD⁺)

Cat. No. EXWM-0008

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素はオールトランスレチノールおよびオールトランスレチナールを基質として認識し、NAD⁺/NADHを補因子として強い好みを示します。基質は自由形態および細胞レチノール結合タンパク質 (CRBP1) に結合しているときの両方で認識されますが、結合形態に比べてより高い親和性を持っています。11-シスレチノールまたは11-シスレチナールに比べては活性がありません (参照: EC 1.1.1.315、11-シスレチノール脱水素酵素)。また、3 α -ヒドロキシステロイドに比べても活性があります。

別名 レチノール (ビタミンA1) 脱水素酵素; MDR; ミクロソームレチノール脱水素酵素; レチノール脱水素酵素 (誤解を招く); レチナール還元酵素 (あいまい); レチニン還元酵素; 表皮レチノール脱水素酵素2; SDR16C5 (遺伝子名); RDH16 (遺伝子名)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.1.1.105

CAS登録番号 9033-53-8

反応 all-trans-レチノール-[細胞レチノール結合タンパク質] + NAD⁺ = all-trans-レチナール-[細胞レチノール結合タンパク質] + NADH + H⁺

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。